

# かねさわ

金沢学区コミュニティ推進会

第156号

令和5年9月20日

企画・編集：広報部 発行責任者：泉 聡二  
事務局：Tel(36)3985 Fax(36)2677  
メールアドレス：c-kanesa@net1.jway.ne.jp  
ホームページ：https://c-kanesa.org/

## 「金沢学区コミュニティ推進会 50年の歩み」を編纂します！

金沢学区コミュニティ推進会は、昭和48年から「金沢住みよいまちをつくる会」の準備段階を経て、昭和50年に鈴木久治会長のもと「金沢住みよいまちをつくる会」を発足しました。そして令和6年(2024年)に50周年を迎えることになりました。金沢学区は地元出身の方と日本全国から移住された方が手と手を取り合い、活動して50年が経過しようとしております。

令和5年度は第50回の記念総会の開催と50周年を記念して「金沢学区コミュニティ推進会50年の歩み」記念誌を編纂します。50周年を迎えてこれまでの歩みを振り返ると同時に、これから地域の活動の歩みをより充実したものにするために、

記念誌を編纂します。

この編纂事業に地域の皆様が積極的に参加していただき、今後のコミュニティ活動の起点にしたいと考えております。地域の皆さんの活動の歩みのコーナーは、写真を中心に編集していきますので、積極的な投稿を募集しています。

記念誌の掲載内容は、「日本国内の出来事と金沢学区コミュニティ内のイベント等の歴史年表」「各界の代表者の祝辞」「各専門部の活動を振り返って」「各年度のスナップ写真集」「歴代会長」「組織」等です。

記念誌の発行は令和5年度中を目指しており、配布は令和6年度を予定しております。

## 金沢小学校運動会に参加しました！

5月21日(日)に金沢小学校の大運動会が実施されました。晴天にめぐまれ、2年ぶりに地域の人たちも参加しての楽しい運動会となりました。金小音頭では金沢学区コミュニティ推進会の皆さんも事前に練習した成果を発揮し、元気に最後まで踊りました。5年生のソーラン節やWTC(World Tsunahiki Classic)は新しい取り組みでした。また、地域モビリティも活躍しました。一日順延となりましたが、子どもたちと楽しい一日を過ごすことができました。



金小音頭の隊形が完成



子どもたちと交流のひととき



### 生涯学習「かねさわ」映画鑑賞会

7月15日(土)に、映画鑑賞会を開催しました。38名の受講生中約8割が女性でした。作品案内を見ていただき、その内容に強く興味を持たれたことが伺える男女比です。

『人口2,000人のうち48%が高齢者で、過疎化の一途をたどる徳島県川勝町。山で採れる葉っぱを料理の「つまもの」として販売。70代・80代の女性たちを主戦力にしたそのビジネスは、年商2億超え、安定した産業へと発展。そこへ至るまでの女性たちの活躍と友情を描いた物語。』

四国の町で起こった〈奇跡〉の実話です。同様の高齢化率の金沢学区でも、「生涯学習かねさわ」映画鑑賞講座に参加いただいた方々には、どんな小さなことでも、何かにチャレンジする“きっかけ”を感じてもらえたことと思います。今後とも、生涯学習の行事に参加して頂ければうれしい限りです。ありがとうございました。 **ふるさと創生塾**



主催者あいさつ



人生設計に大いに参考になりました

### 大規模な災害に備えて給水訓練実施・避難所開設訓練に参加

#### 給水訓練

6月10日(土)、多目的室にて、大規模災害を想定した給水訓練を、講師として日立市企業局上下水道部水道課 村上裕昭様をはじめ4名の職員を講師に迎えて実施しました。各支部の生活安全部担当者26名が参加しました。

水道水の配水の流れと東日本大震災直後の復旧について講話をいただきました。そして訓練では、講師がタンクの組み立て方・給水の要領・注意事項を説明しながら、タンクの組み立てを実演してくれました。その後、参加者が互いに協力しながら講師の支援を受け、実際に給水タンクを組み立てました。この訓練を通して、大規模災害時における学区内の給水に対する心構えを新たにしました。また、有事の際は、地域住民一人一人の自助と共助が不可欠であることを、再認識しました。なお、給水タンクは、台原中学校に保管し、災害時に使用します。



講師の分かりやすい説明



協力してタンクの組み立て

#### 避難所開設訓練

7月29日(土)、金沢小学校体育館にて、各種災害に備え、市と自主防災組織の連携強化及び避難所運営体制の確立を目的として、日立市主催避難所開設訓練に参加しました。金沢学区からは石川市議会議員をふくめ28名が参加しました。市担当者と協働して、自主防災倉庫内の確認・簡易テントや簡易段ボールベッドの組み立て・非常用発電機の起動と運転を行いました。

その後、参加者は意見交換を行いました。比較的災害が少ない金沢学区においても、毎年今回のような訓練を実施して欲しいと要望が出されました。また、山側団地と6号線沿いの地区では、地区の実態に応じたきめ細かな計画が必要であるとの意見も出されました。

生活安全部



熱心な意見交換

防災倉庫の確認

困っているお隣さんには、「向こう三軒両隣」の意識をもってお互いに助け合いましょう

### お疲れ様でした！環境の日

6月18日(日)、自宅の周辺・生活道路・公園・空き地(緑地帯)の清掃が行われました。参加者数は8支部合計1,040名(本年度6月現在、世帯数2,434戸)でした。

多くの皆様に参加していただき、ごみの回収や草刈りが行われました。大変ご苦労様でした。心よりお礼申し上げます。何より、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したとはいえ、感染が心配されるなか、各支部役員のご尽力により、恒例の地域環境整備を無事終えることができました。快適な地域環境の維持は、地域の安全にもつながる大切な活動と考えています。

今後とも皆様のご理解とご協力をお願い致します。



しっかり水分を補給します

ふるさと創生塾

### 第3回親睦グラウンドゴルフ大会開催

5月21日(日)、金沢学区広場でグラウンドゴルフ団体主催の「第3回親睦グラウンドゴルフ大会」を開催しました。8:30より開会式を行いました。

荒木実行委員長と交流センター萩谷さんが会長代行のあいさつの後、9:00から競技が開始されました。8ホール・3ゲームを行いました。高スコアそしてホールインワンで喜ぶ一方、惜しくも狙

いが外れ残念がる方もいました。絶大な応援に後押しされ、好成績を収めたグループがありました。閉会式では、上位成績者賞、ホールインワン賞、飛賞、BB賞の各賞が表彰されました。次回も健康で参加できることを誓い合いました。

金沢学区広場 GG 同好会



さあ！頑張るゾ！！

### 熱戦！囲碁・将棋・健康麻雀大会

6月18日(日)、囲碁13名、将棋6名、健康麻雀24名、合計43名の参加をいただき実施しました。

囲碁は13名がA・Bチームに分かれ、熱戦が展開されました。将棋は少人数ながらも、普段の練習とは異なり優勝を意識し、緊張感のある戦いが繰り広げられました。健康麻雀は24名中7名の女

性が参加しました。3回戦で行われ、1回ごとに自分の順位と得点を確認しながら、次の試合に臨んでいました。

次年度は、各競技とも、女性・中学生・高校生の皆さんでお誘いあわせて参加くださいますようお願いいたします。 **文化部**



囲碁の部



将棋の部



健康麻雀の部

災害に対して普段の備えを心がけましょう



### 住民芸能祭開催！！

7月16日(日)午前9時より、金沢交流センター全館を使用し「住民芸能祭」が開催されました。日頃の練習成果を発揮し、素晴らしい歌声・踊り・演奏が響きわたりました。そして来場者からは割れんばかりの拍手が起きました。

個人で初参加の安達さんのギターの弾き語り、あんさんぶる金沢のコーラス、GGB Dueお二人の楽器演奏、菜の花の会の合唱、アンサンブルレインボーのハーモニカ演奏、ウクレフレンドズのウクレレ演奏、佐藤さんの尺八演奏、清野 律子(若柳ゆか清扇)さんの日本舞踊、ハーモニカ・ソサイエティのハーモニカ演奏、舞踊集団「藍」さんの日本舞踊、金沢音楽集団の楽器演奏等々、参加者すべての皆様の表現力に感動しました。

すべての出演者と来場者が一体となり、楽しいひと時を共有することができました。コロナ禍のため思うように練習できずに参加できなかったグループも、来年はぜひエントリーをお願いします。

文化部



### 楽しかった「きららの里」ウォークラリー

7月22日(土)晴天の下、奥日立きららの里でウォークラリーを74名の参加者で開催しました。昨年に続き、2回目の開催でした。小中学校が夏休みに入った最初の土曜日でした。9時から開会式・注意事項のあと、順次グループごとに出発しました。園内の周回道路沿いに設置した5つのチェックポイントを「自家用車」と「徒歩」で巡りました。各チェックポイントにはクイズが用意してありました。みんなで答えを考えたり、広場の遊具で遊

んだり、ふれあい牧場でポニーと触れ合ったり楽しく遊びました。どのグループも時間内に帰着しました。その後、「きららの里の手作り弓矢」で的当てをしたり、子どもたち全員で「スイカ割り」をしたりして、楽しく遊びました。「抽選会」では、1等から特別賞まで多くの賞品が提供され、会場は大いに盛り上がりました。参加者全員に参加賞と昼食が配付され、12時に終了しました。

レクリエーション部



みなさん ご苦労様でした

専門部の行事に積極的に参加して仲間を作りましょう

### フリーマーケット開催！！

6月11日(日)金沢交流センターで、初めて「フリーマーケット」を開催しました。あいにくの雨模様のため、多目的ホールで子ども用品や衣類等を中心に出店し、和室や児童室を休憩室や子供達の遊び場として使用しました。正面玄関前には、キッチンカー2台(クレープ・ドリンク類やたこ焼き)を設置し、お子様から大人までお楽しみいただきました。金沢学区からの参加は4組で、お友達、親子やお孫さんとご一緒の参加もありました。ほとんどの方が初めての出店でしたが、特に問題もなく、「楽しかった」とご感想をいただきました。学区外からは、大子町から実際に竹を伐採しファ

イヤーイベントで焼き上げた竹炭の販売、手相やエンジェルカード占い、ハンドメイドアクセサリ、Obiやカフェ・パウゼのお菓子、十王の新鮮野菜の販売等がありました。金沢交流センター協力員ブースでは、青梅やらっきょう、玉ねぎ、新茶、寄せ植え等の販売やバルーンアートを提供しました。茨城キリスト教大学や高校生のボランティアの方々には、「大煙突とさくらのまち」の紙芝居の読み聞かせやモビリティカーのペーパークラフト、昔遊びや輪投げ等で子どもたちと遊んでいただきました。お子様から大人まで賑わった日曜日となりました。

福祉部



### かねさわ元気っ子「茨城県自然博物館見学ツアー」

8月9日(水)に、「かねさわ元気っ子」が茨城県農林水産部林政課森づくり推進室主催の「森林・林業体験学習」に金沢小4～6年生24名、スタッフ・ボランティア8名、計32名が参加しました。

会場は坂東市の茨城県自然博物館でした。博物館に到着後、開会式・博物館スタッフによる「いばらきの森と湖」の説明を聞きました。そして、館内見学・野外にて自然観察を行いました。シン

ボル展示場では世界最大級のマンモス標本を見学し、次に地球の生い立ちコーナーでは「46億年生命のあゆみ」を視聴しました。驚きと感動の連続でした。さらに「進化する宇宙」や「自然のしくみ」のブースを見学しました。昼食後は、グループごとに自由に見学をしました。猛暑の中、体調不良者を出さずことなく無事に交流センターに帰着しました。

青少年育成部



不法投棄、落書きは絶対にやめましょう



短歌

かねさわ 文芸

・ハーモニカ ウクレレ流れる芸能祭

舞も<sup>た</sup>嫺やか みんな青春

※暑い日でしたが出演者も来場者も熱心で、楽しいひとときがコミセンホールに流れていました。

・コーラスのブラウス・イエロー新しく

歌声若く<sup>タイム</sup>幸せ時間

※コロナで遠のいていた芸能祭。マスクを外して思いきり歌い、聴いて頂ける嬉しさを感じました。

金沢団地支部 湯佐 けい子

・人知れず深山に咲きし二輪草

木漏れ日浴びて風と戯むる

※里山奥に咲いた二輪草。風に吹かれてなびく白い花。とても愛しいです。

・久しぶり電車乗りて小旅行

車窓の景色ときめき見て見ゆ

※コロナ禍で遠出ができなかったですが、思いきって出掛けられました。電車の窓から見える景色が今までより新鮮に見え、楽しい一日でした。

根道ヶ丘団地支部 跡部 文江

随筆

母のことば

私が幼い頃、母はいろいろなことばを発していました。

○「手は2本」

母が台所で食事の準備や洗い物をしている時、私が「おやつが欲しい」と言うとき。

○「ローソクの芯切」

当時の夜間照明は、電球でした。母が針仕事をしている時、その照明の下を通ると、陰ができて仕事が中断します。ローソクの芯が切れると明かりが消えてしまいます。

○「親が死んでも食休み」

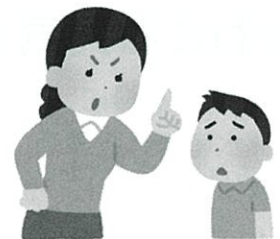
食後は、すぐに「体を動かすな」と注意されました。

自分の親が死ねば、葬儀のために多くの事をするため体を動かします。このため消化不良になり、健康を害します。

○「あの人はイワシ鍋」

イワシを煮た鍋は、洗っても洗ってもかすかにイワシの臭いが残っています。血縁の遠い親戚の方を指します。

子どもの頃は、何を言っているのか理解できませんでした。年齢を重ねるにつれて、なるほど「堂に入った」ことばだと感じてきました。



沼田 栄三

編集後記

皆さんは、どのような勉強方法で試験を乗り越えてきましたか？資格を所得したり、知識を増やし豊かな時間を過ごしたりするなど、勉強は一生ついてまわるものと思います。

現在、有効とされている「連続的再学習」という勉強方法を紹介します。まず、記憶したい事柄をインプ

ットします。次にアクティブリコール(記憶した事柄を書き出す、人に説明する)します(アウトプット)。そのアクティブリコールを間隔を置いて、反復します。

前提として、傾向と対策をしっかり立て、やり抜く意欲を持ち続けることが肝要です。

濱田 衛

お詫び

かねさわ第155号の訂正をお願いします。

・3ページ「台原団地支部長 吉田秀輔」を「吉田秀穂」に訂正願います。

・5ページ「金沢学区各支部長紹介」の台原団地支部長と大沼支部長の顔写真を入れ替え願います。大変申し訳ありませんでした。